

## 執筆者紹介（掲載順）

執筆者 職位（所属学科） 専門分野 主な担当科目など

梅原 一剛

職位：客員教授

所属：観光学部・ウェルネスツーリズム学科

専門分野：ホスピタリティ・マネジメント／都市経営

主な担当科目：ホスピタリティ・マネジメント

25年間の都市開発、その後20年ホテル経営に携わる。日本で10年、海外で35年働く。その中で1983年から2012年まで約30年間、CEOとして会社経営を行った。その経験から、世界に通用するマネジメントに、日本の会社経営の強さを融合させ、日本発の経営論を展開させる。この日本発の経営論によるビジネス・モデルをもとに、海外で活躍できる若者の教育をNPO法人を設立して行っている。

David Williams

職位：准教授

所属：観光学部・ウェルネスツーリズム学科

専門分野：多読法・質的調査法・観光地理

担当科目：TOEIC 800・地域観光研究（欧米）III・国際観光Iなど

Daniel F.Stuntz

職位：助教

所属：観光学部 ウェルネスツーリズム学科

専門領域：語学教授法（英語・日本語）CALL (Computer Assisted Language Learning)

主な担当科目：English for Tourism I－III, TOEIC 400－600